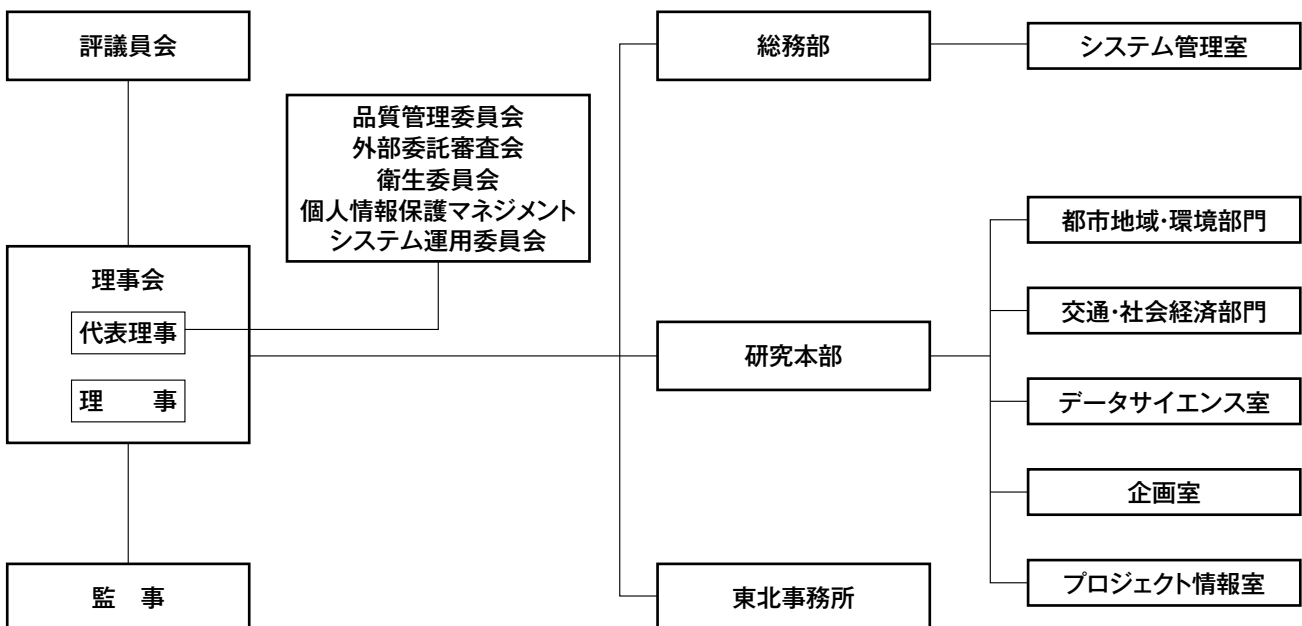


## IBS の概要

## 1 概要

名 称	一般財団法人 計量計画研究所	
英文名称	The Institute of Behavioral Sciences (略称IBS)	
所 在 地	一般財団法人 計量計画研究所	〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番9号 代表電話番号 03-3268-9911
	一般財団法人 計量計画研究所 東北事務所	〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町3番10号グランシャリオビル 代表電話番号 022-221-7730
設立年月	1964年7月 財団法人設立 2011年4月 一般財団法人へ移行	
基本財産	1億円	
事業目的	都市・地域、社会基盤、経済・産業、生活・言語・価値意識等の諸分野について、政府・企業等の政策意思決定、計画策定に関する計量的な調査研究を行うとともに、これらの情報提供、国際交流、技術開発、知識普及等を図り、公益に寄与すること	
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 都市・地域計画に関する調査研究</li> <li>2. 道路交通計画に関する調査研究</li> <li>3. 公共交通計画に関する調査研究</li> <li>4. 地域振興、国土計画に関する調査研究</li> <li>5. 経済、社会に関する調査研究(社会基盤整備に関する調査研究)</li> <li>6. 行動計画の統計的手法による調査研究</li> <li>7. 合意形成プロセスに関する調査研究</li> <li>8. 環境、資源に関する調査研究</li> <li>9. 言語情報(コミュニケーション)に関する調査研究</li> <li>10. 調査、計画技術の研究開発</li> <li>11. 上記事業(1～10)の受託及びコンサルティング</li> <li>12. 上記事業(1～10)に関する出版事業</li> <li>13. 内外の調査研究機関等との連絡及び情報交換等の交流事業</li> <li>14. 研究会、セミナー等の開催による研修事業</li> <li>15. 調査・統計情報資料等の情報収集及び提供事業</li> <li>16. その他目的達成に必要な事業</li> </ol>	

## 2 組織図 (2023年6月30日現在)



## 編集後記

本誌「IBS Annual Report 研究活動報告 2023」は、本格的にアフターコロナの日常になって、はじめての発行となりました。

本誌では、研究論文4編、自主研究3編に加えて、当研究所の公募海外研究である「フェローシップ最終報告」として、「COVID-19の影響による交通事業者支援施策のレビューおよび効果」および「都市のデジタルツインの展望と課題：欧州のプロジェクトを概観して」の成果概要を2編、所収しました。コロナ禍で十分な研究ができない中で、フェローシップの先生方には大変なご苦勞をいただきましたことについて、改めて感謝を申し上げます。

また、コロナ禍ではなかなか行くことができなかった海外研究活動も復活しつつあり、3編の「海外学会参加の概要」を3年ぶりに掲載することができました。

社会活動が徐々に戻りつつある一方、リモートワークなど大きく変化したことはそのまま新しいスタイルとして定着しつつあります。こうした社会の変化に対して、当研究所が取り組んでいる地に足を着けた着実な研究が、社会全体の進むべき方向を見出す一助となることを目指して、これからも活動を進めて参りたいと考えています。

本誌を含む当研究所の活動に対し、皆様から忌憚のないご意見などをいただければ幸いです。

(T.I.)

## 編集委員

- 委員長 牧村 和彦（業務執行理事、研究本部企画戦略部長）  
委員 萩野 保克（業務執行理事、研究本部執行管理部長）  
中野 敦（研究本部都市地域・環境部門 主幹研究員兼グループマネジャー）  
石川 岳男（研究本部都市地域・環境部門 主幹研究員兼グループマネジャー）  
谷貝 等（総務部総務管理部長）  
國山 淳子（研究本部企画室）

---

### IBS Annual Report 研究活動報告 2023

発行日 2023年6月30日  
発行責任者 一般財団法人 計量計画研究所  
The Institute of Behavioral Sciences  
代表理事 岸井 隆幸  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-9  
TEL 03-3268-9911 (代表)  
印刷所 ヤマノ印刷株式会社

---